お客様ご説明資料

ご愛用車 無償修理対応のお知らせ

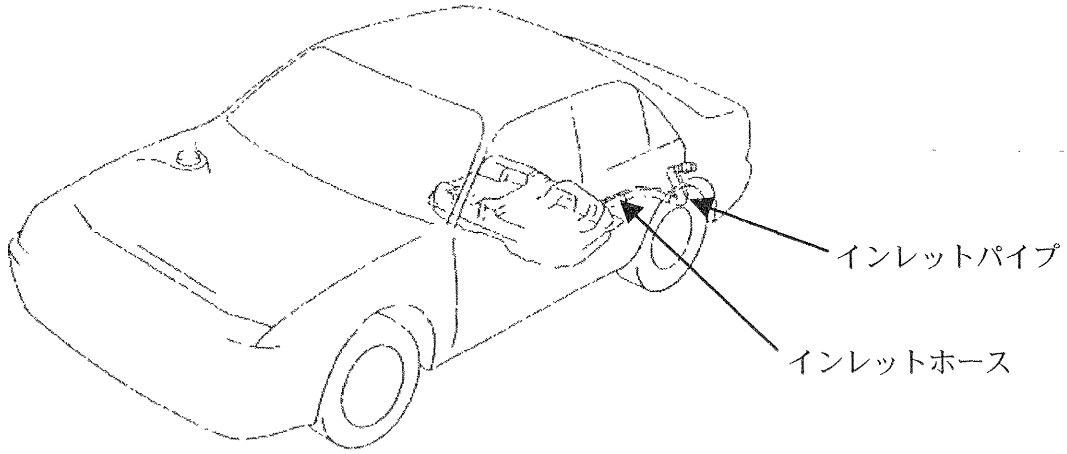
平素はトヨタ車をご愛用賜り厚くお礼申し上げます。
さて、ご愛用車において、下記内容の無償修理対応を実施しますので、お知らせ申し上げます。

【無償修理対応の内容】

燃料タンクと樹脂製インレットパイプを接続しているゴム製インレットホースが、長期経年車両で収縮・硬化するものがあります。この収縮・硬化量が大きくなると、インレットパイプの接続部の引っ張り応力が大きくなり、インレットパイプに微小な亀裂が生じて、燃料給油時に燃料が滲み出ることがあります。なお、収縮・硬化はアルコール成分の多い燃料を繰り返し使用されると大きくなると推定されます。

当該現象が発生し修理をご用命の場合には、以下の通り無料にて修理対応いたします。

【従来の保証期間】	→	【無償修理対応期間】
5年10万 Km		平成22年12月末迄 （走行距離に関係ありません）



【対象車両】 コロナ, カリーナ（AT210,AT211,AT212,ST210,ST215 型）のガソリンエンジン車
製作期間：平成 7 年 12 月～平成 13 年 12 月

【作業時間】 FF車は約 1.0 時間, 4WD車は、約 1 時間30分

【修理内容】 上記のような現象が発生し、該当する場合は、インレットホースおよびインレットパイプを補給品と交換(無償)させていただきます。

《お客様にお願い》

- 燃料装置は定期点検項目に指定されています。（24 カ月毎。シビアコンディション※は 12 カ月毎）
  ※シビアコンデションは、走行距離が多い（目安 2 万 km/年）等です。詳細はメンテナンスノートをご参照下さい。
- 特に長年にわたりお車を使用される場合は、定期的な点検整備が一層重要になりますので、確実な実施をお願いします。

今後とも品質向上には一層努力いたしますので、何卒末永くご愛顧賜りますようお願い申し上げます。

トヨタ自動車株式会社